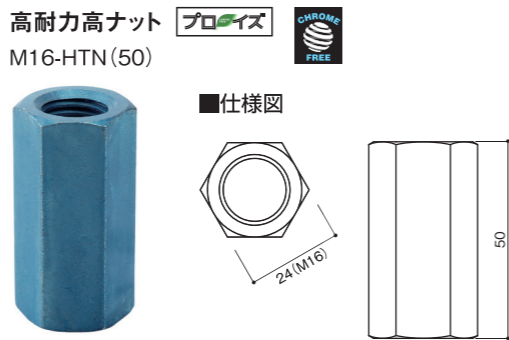
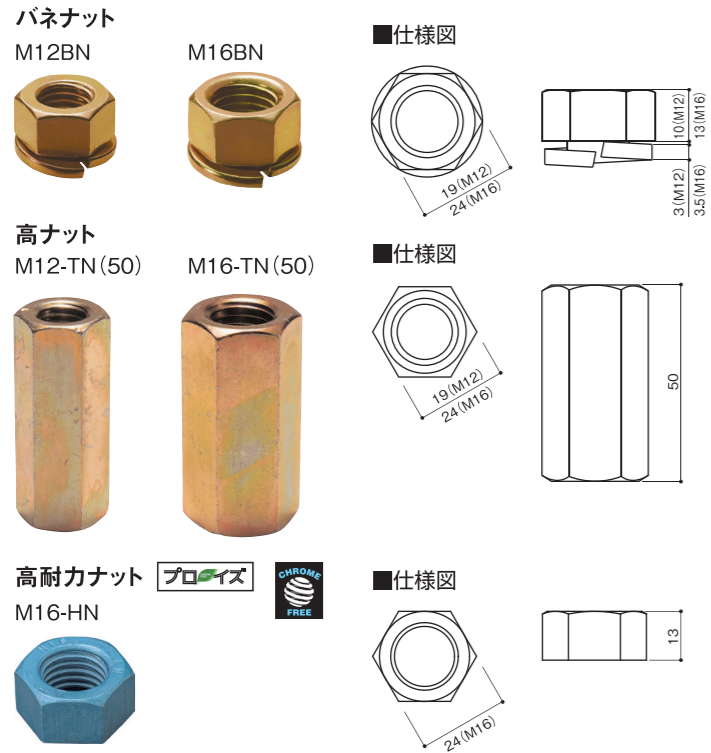


5 バネナット / 高ナット / 高耐力ナット / 高耐力高ナット

各種ボルト(M12・M16)の接合に使用します。



型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の分類	メーカー希望小売価格 円/個(税抜)
M12BN	056231	1個	100個/袋	上棟	55
M16BN	056261		50個/袋		85

材質 JIS B 1181 (六角ナット)に規定する機械的性質の強度区分4T以上に適合する炭素鋼
表面処理 クロメートメッキ (JIS H 8610に規定するEp-Fe/Zn8/CM2)

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の分類	メーカー希望小売価格 円/個(税抜)
M12-TN (50)	056115	1個	40個/小箱	上棟	185
M16-TN (50)	056110		30個/小箱		200

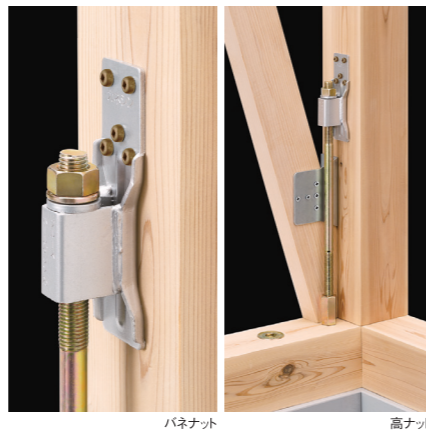
材質 JIS B 1181 (六角ナット)に規定する機械的性質の強度区分4T以上に適合する炭素鋼
表面処理 クロメートメッキ (JIS H 8610に規定するEp-Fe/Zn8/CM2)

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の分類	メーカー希望小売価格 円/個(税抜)
M16-HN	015729	1個	10個/袋	上棟	75

材質 JIS B 1181 (六角ナット)に規定する機械的性質の強度区分8T以上に適合する炭素鋼
表面処理 プロイズ処理

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の分類	メーカー希望小売価格 円/個(税抜)
M16-HTN (50)	878102	1個	150個/ケース	上棟	755

材質 JIS B 1181 (六角ナット)に規定する機械的性質の強度区分8T以上に適合する炭素鋼
表面処理 プロイズ処理



用途
●各種ボルト(M12・16)の接合に使用します。
●高ナット、高耐力高ナットはボルト相互の連結等に使用します。

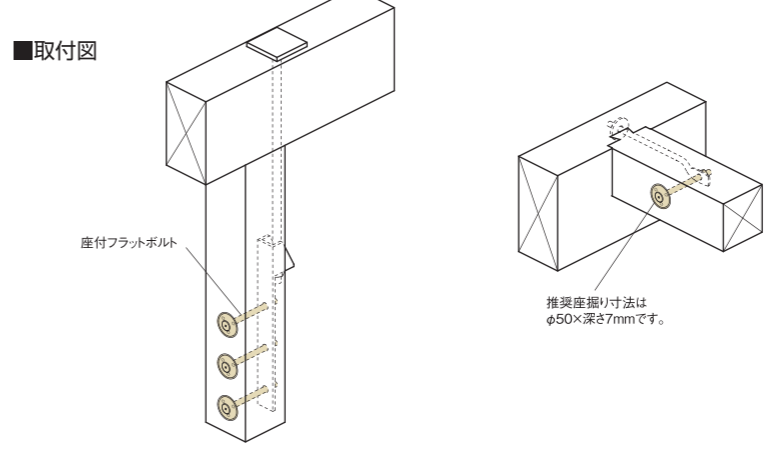
特長
●バネナットはナットとスプリングワッシャーをかきめて一体にしました。
●高耐力ナット、高耐力高ナットはクロムフリー高耐食金属表面処理の「プロイズ」を採用し、環境に配慮した製品です。

使用方法
●バネナットはスプリングワッシャー側にナット又はボルトの頭がくるようにボルトに差し込み、締付けます。
●ボルト相互を連結する場合、高ナットまたは高耐力高ナットに各20mm以上かかるように施工します。

注意事項
●取扱いに関する注意事項は311ページを参照してください。

6 座付フラットボルト

座金とボルトが一体成形で、最小限の座掘りで木材とフラットになるため、木材の断面欠損を抑えることができます。また、座金部裏面の突起が空回りを防止します。



型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の分類	メーカー希望小売価格 円/本(税抜)
ZFB-110	091901	1本	50本/ケース (付属品は別梱包です。)	上棟	165
ZFB-125	091911				170
ZFB-140	091921				180
ZFB-180	091941				275
ZFB-270	091961	1本	50本/ケース (付属品は別梱包です。)	上棟	355
ZFB-110BN	091902				185
ZFB-125BN	091912				190
ZFB-140BN	091922				200
ZFB-180BN	091942				280
ZFB-270BN	091962	370			

材質 JIS B 1180 (六角ボルト)に規定する機械的性質の強度区分4.6又は4.8に適合する炭素鋼
表面処理 クロメートメッキ (JIS H 8610に規定するEp-Fe/Zn8/CM2)
付属品 ナットまたはバネナット×1個
承認等 ハウスプラス確認検査(株)性能試験 HP12-KT013



用途
●羽子板ボルトのかんざしや、ホールダウン金物用のボルトとして使用します。

特長
●最小限の座掘りで木材とフラットに施工できるため、木材の断面欠損を抑えることができます。(推奨座掘り寸法はφ50×深さ7mmです。)
●座金裏面の3ヶ所の突起が木材に食込み空回りを防止するので、片側からのナット締めが可能となり、壁面仕上がり後もナットの追い締めが行えます。
●座金表面に四角穴を施しており、弊社の他金物で使用するビスのビット(#3)を使用して空回りを防止することができます。

使用方法
●接合する構造材を介してナットで締付けます。

注意事項
●使用する用途や木材に合わせた長さをお選びください。
●スリムレスピー羽子板ボルト、NTレスピー羽子板ボルト、BXバネ付羽子板ボルトはナットが回せないため、併用できません。
●取扱いに関する注意事項は311ページを参照してください。